

ホール利用のガイドライン

このガイドラインは政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を基準に定めたものです。今後の状況を踏まえ、適宜見直しをいたします。（6月12日現在）

7月1日（水）より一定の条件を付け、利用を再開いたします。

利用責任者の方へ

ホールの利用条件は下記の通りです。

①利用人数の制限

利用者間の身体的距離を確保するため、定員の半分を利用上限といたします。激しい呼気を伴う発声や歌唱、踊りやダンスなど大きな動きを伴う利用については、さらに利用人数を減らすなどの対応をお願いします。可能な限り、密集を避けるため身体的距離の確保を考慮してください。

大ホール	(定員1632席→ 利用上限816席)
中ホール	(定員700席→ 利用上限350席)
小ホール	(定員326席→ 利用上限163席)

} 機材席等を含みます。

※主催者と来場者のいる場所が明確に別れている場合には、来場者数のみを計上する。主催者と来場者のいる場所が明確に別れていない場合には両者を合計した数とする（主催者が客席へ移動する場合には主催者の人数も合計数に含まれる）

②利用者名簿の作成

主催者または利用責任者は、新たな感染が発生した場合、各関係機関からの問い合わせに備え、利用者の氏名と連絡先を把握し、名簿を作成してください。

（ロゼシアターへの提出は必要ありません）

これらの条件をお守りいただけない場合は、ご利用をお断りする場合がございます。

尚、ご利用料金は、各室平時の定められた金額と変わりありません。

ご不便をおかけしますが、新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください。

また、下記の対策を講じていただくようお願いいたします。

【公演前の対策】

①上記の利用上限を超えないよう、来場者を設定してください。また、来場者が分かっている場合、氏名と連絡先を可能な範囲で把握しておいてください。

②感染対策の準備

- ・仕込み、リハーサル、撤去等において十分な時間を設定し、密な空間の防止に努めてください。
- ・楽屋利用については、身体的距離を確保し、近距離での会話を控えてください。
- ・開場、終演時、当日券販売、物品販売、休憩中のトイレの利用における待機列の身体的距離を確保するように指示してください。
- ・ホール客席では、左右隣の席との間隔を1座席以上空けるなど、正面背後に重ならないように座席設定を行ってください。
- ・来場者へマスク着用の徹底を促してください。
- ・ホワイエ入口に消毒液を設置してください。

【公演当日の対策】

①入場時の対応

- ・入り待ちは控えていただくよう呼び掛けてください。
- ・貸出物は事前に消毒してください（オペラグラス等）
- ・配布物の手渡しはなるべく控えてください。

②公演中の対応

- ・プレゼント、差し入れ等はなるべく控えてください。
- ・来場者と接触するような演出（ステージにあげる、ハイタッチをする、声援をあおる等）は行わないようにしてください。

③退場時の対応

- ・出待ちや面会等は控えてもらうよう呼びかけてください
- ・事前に余裕を持った退場時間を設定し、券種やゾーンごとの時間差での退場等の工夫を行ってください。

【公演後の対策】

- ①感染が疑われるものが出た場合、保健所等の公的機関による聞き取りに協力し、必要な情報提供を行ってください。

来館されるお客様へ

- ・飛沫感染防止のため、マスクの着用をお願いします。
- ・手指消毒やこまめな手洗いにご協力ください。
- ・他人との接触をなるべく避け、対人距離を確保してください。
- ・発熱および咳などの症状がある場合は、来館を控えてください。

感染防止のためのお願い

- ・ご利用される施設内に消毒液を設置する等の感染防止対策をお願いします。
- ・ゴミの持ち帰りをお願いします。
- ・共有スペースでの待機・打ち合わせ等のご遠慮願います。